

## &lt;先週の指標の動き&gt;

指標名	数値	コメント
4月消費活動指数(季節調整値)(6/7)	前月比▲0.8%	4月の消費活動指数(季節調整値)は前月比▲0.8%と、2ヵ月ぶりに低下。品目別にみると、耐久財が上昇した一方、非耐久財、サービスが低下。
旅行収支調整済(季節調整値)	前月比▲0.7%	
4月景気動向指数(速報、6/7)	103.0	4月のC I先行指数は、前月差+0.6ポイントと11ヵ月連続の上昇。日経商品指数や中小企業売り上げ見通しD Iの上昇がプラスに寄与。 C I一致指数は、同+2.6ポイントと2ヵ月連続で上昇。商業販売額の増加や生産指数の上昇が主因。内閣府は基調判断を「改善を示している」に据え置き。
C I先行指数	前月差+0.6ポイント	
一致指数	95.5	
遅行指数	前月差+2.6ポイント 93.7 前月差+0.2ポイント	
4月毎月勤労統計(速報、6/8)		4月の現金給与総額は、前年比+1.6%と2ヵ月連続の増加。所定外給与が同+6.4%と2019年8月以来のプラスに転じたほか、所定内給与、特別給与も増加。 消費者物価の下落が続いていることから、実質賃金は、同+2.1%と3ヵ月連続の増加。 常用雇用は同+1.1%と増勢が持続。卸売業・小売業などはパートタイム労働者が減少したものの、建設業などで一般労働者が増加。
現金給与総額	前年比+1.6%(<+0.6%)	
所定内給与	前年比+0.9%(<+1.0%)	
所定外給与	前年比+6.4%(▲5.0%)	
特別給与	前年比+8.5%(<+0.6%)	
実質賃金	前年比+2.1%(<+0.8%)	
常用雇用	前年比+1.1%(<+0.7%)	
四半期別GDP速報(2021年1~3月期・2次速報、6/8)		1~3月期の実質GDP(2次速報値、季節調整値)は、前期比年率▲3.9%(前期比▲1.0%)と、1次速報値から上方修正。需要項目別にみると、個人消費が同▲5.8%と、1次速報値(同▲5.4%)から下方修正された一方、設備投資は前期比年率▲4.6%と、1次速報値(同▲5.5%)から減少幅が縮小。
実質GDP(季節調整値)	前期比▲1.0% (1次速報値▲1.3%) 前期比年率▲3.9% (1次速報値▲5.1%)	
4月国際収支(速報、6/8)		4月の経常収支は、1兆円超の黒字が持続。第一次所得収支が、海外子会社から受け取る配当金の増加により前月から黒字幅が拡大。 貿易収支は2ヵ月連続で黒字となったものの、黒字幅は縮小。輸出は中国向けを中心に増加したものの、輸入が前月比+11.3%と大きく増加。 サービス収支は赤字幅が拡大。その他サービス収支の赤字幅拡大を背景に下振れ。 以上の結果、経常収支の黒字幅は前月から縮小。
経常収支(季節調整値)	15,528億円 (前月比▲8.5%)	
貿易収支(季節調整値)	+3,281億円 (前月比▲58.4%)	
サービス収支(季節調整値)	▲4,931億円 (前月比+30.7%)	
第一次所得収支(季節調整値)	19,324億円 (前月比+34.1%)	
第二次所得収支(季節調整値)	▲2,146億円 (前月比+37.7%)	
5月景気ウォッチャー調査(6/8)		5月の現状判断D Iは、前月差▲1.0ポイントと2ヵ月連続で低下。企業動向関連や雇用関連は上昇したものの、家計動向関連が3度目の緊急事態宣言の発令・延長などを背景に低下し、全体を押し下げ。 先行き判断D Iは、同+5.9ポイントと高い伸び。家計動向関連、企業動向関連、雇用関連のすべてで上昇。もっとも、良し悪しの判断の分かれ目となる50を3ヵ月連続で下回る水準。
現状判断D I(季節調整値)	38.1 前月差▲1.0ポイント	
先行き判断D I(季節調整値)	47.6 前月差+5.9ポイント	

5月マネーストック M2 (平残) M3 (平残) 広義流動性 (平残)	(速報、6/9) 前年比+7.9% (<+9.2%) 前年比+6.9% (<+7.8%) 前年比+7.3% (<+6.8%)	5月のM3は前年比+6.9%増加。預金通貨が押し上げ要因となり、残高は過去最高に。新型コロナの感染再拡大を受けた消費の抑制で個人預金が増加したほか、企業が手元資金を確保する動きも持続。もっとも、伸びは3ヵ月連続で縮小。広義流動性も同+7.3%増加し、残高は過去最高に。
5月企業物価指数 国内企業物価指数 輸出物価指数 (円ベース) 輸入物価指数 (円ベース)	(速報、6/10) 前月比+0.7% (前年比+4.9%) 前月比+1.0% (前年比+11.0%) 前月比+2.2% (前年比+25.4%)	5月の企業物価指数は、前月比+0.7%と6ヵ月連続の上昇。電気・都市ガス・水道や非鉄金属など幅広い品目がプラス。前年比では3ヵ月連続の上昇。輸出物価指数 (円ベース) は、前月比+1.0%と6ヵ月連続の上昇。金属・同製品などが上昇したほか、円安の進行も円ベースでの価格を押し上げ。輸入物価指数 (円ベース) は、同+2.2%と7ヵ月連続の上昇。金属・同製品や電気・電子機器などがプラスに寄与。

※ 〈 〉 は前月の前年比

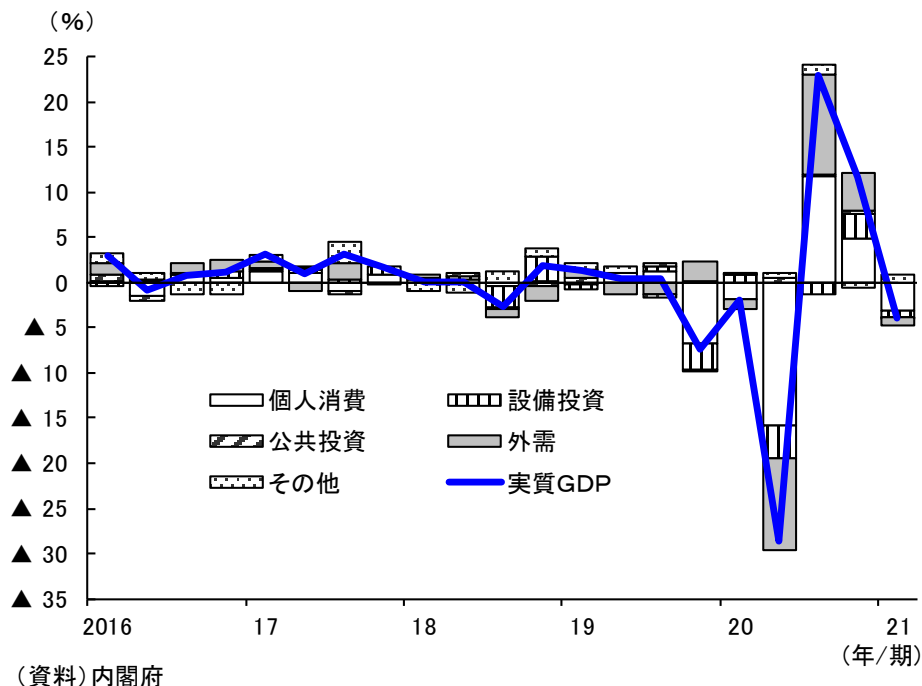
<国内景気の現状判断と当面の見通し>

(1) 国内景気の現状判断 わが国経済は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の延長を受け下振れ。外出の自粛に伴うサービス消費の減少などを背景に、非製造業の経済活動が弱含み。一方、製造業は中国向けを中心とした輸出の回復を受けて底堅く推移。
(2) 当面の見通し わが国経済の先行きを展望すると、4～6月期は海外経済の回復を背景に、輸出や設備投資が堅調に推移し、プラス成長に転じるとみられるものの、3度目の緊急事態宣言の発令などが個人消費を下押しし、1～3月期の落ち込みはすぐには取り戻せない見通し。新型コロナの感染者数を抑制するために様々な活動制約が残るほか、雇用環境の悪化が景気回復の重石となり、夏場は、成長率が鈍化する公算。景気の持ち直しが明確化するのには、高齢者を中心にワクチンの普及が進む秋以降となる見通し。

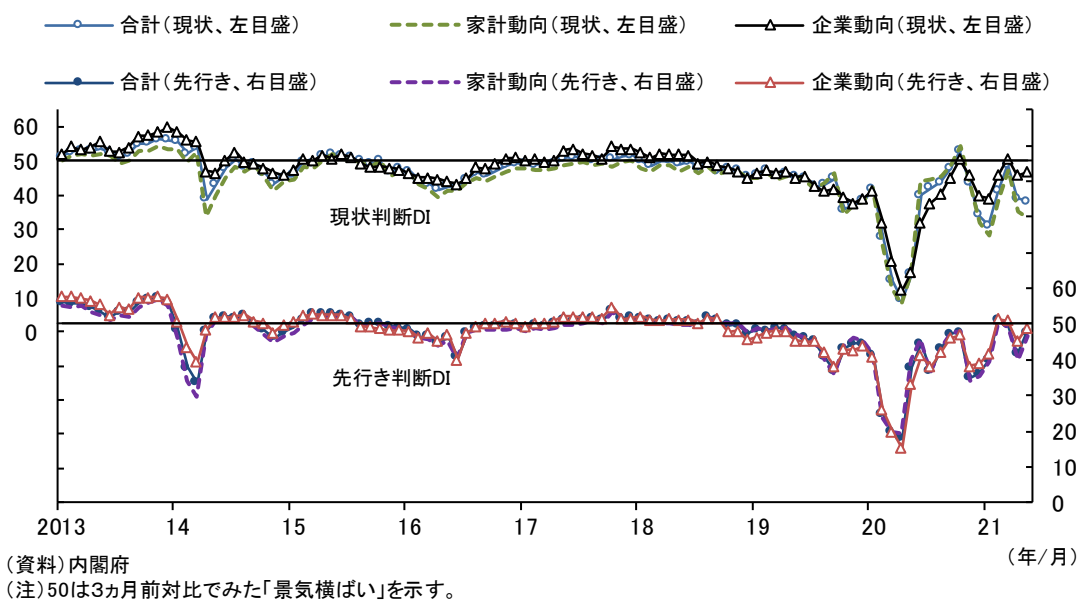
<当面の国内主要経済指標等のスケジュール>

月日	指標名等	発表機関
6/15 (火)	4月 第3次産業活動指数	経済産業省
6/16 (水)	4月 機械受注 5月 貿易統計	内閣府 財務省
6/18 (金)	5月 消費者物価指数・全国	総務省

(図表1)実質 GDP(前期比年率)



(図表2)景気ウォッチャー調査(季節調整値)



本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

わが国の主要景気指標

2021/6/11

	2020年度	2021年					(%)
		10~12	1~3	2月	3月	4月	5月
鉱工業生産指数	< (▲ 9.5)	< (▲ 5.7)	< (▲ 2.9)	< (▲ 1.3)	< (▲ 1.7)	< (▲ 2.5)	
鉱工業出荷指数	< (▲ 9.8)	< (▲ 5.9)	< (▲ 2.0)	< (▲ 1.3)	< (▲ 0.4)	< (▲ 2.6)	
鉱工業在庫指数(末)	< (▲ 9.8)	< (▲ 1.6)	< (▲ 1.3)	< (▲ 0.7)	< (▲ 0.4)	< (▲ 0.1)	
生産者製品在庫率指数	< (▲ 9.2)	< (▲ 7.6)	< (▲ 4.5)	< (▲ 1.0)	< (▲ 0.2)	< (▲ 1.8)	
稼働率指数(2015年=100)	87.4	92.6	95.6	93.0	98.2		
第3次産業活動指数	< (▲ 7.0)	< (▲ 2.3)	< (▲ 1.1)	< (▲ 0.3)	< (▲ 1.1)		
機械受注 (船舶・電力を除く民需)	< (▲ 8.8)	< (▲ 12.9)	< (▲ 5.3)	< (▲ 8.5)	< (▲ 3.7)		
建設工事受注(民間)	< (▲ 4.9)	< (▲ 8.2)	< (▲ 9.5)	< (▲ 0.1)	< (▲ 14.2)	< (▲ 12.0)	
公共工事請負金額	< (▲ 2.3)	< (▲ 3.4)	< (▲ 1.1)	< (▲ 7.3)	< (▲ 1.9)	< (▲ 9.2)	
新設住宅着工戸数 (年率、万戸)	81.4	80.5	83.0	80.8	88.0	88.3	
消費支出 (全世帯、名目)	< (▲ 5.2)	< (▲ 0.3)	< (▲ 2.5)	< (▲ 2.0)	< (▲ 6.8)	< (▲ 7.1)	
(実質)	< (▲ 4.9)	< (▲ 0.7)	< (▲ 2.0)	< (▲ 0.6)	< (▲ 6.1)	< (▲ 6.6)	
(勤労者世帯、名目)	< (▲ 5.0)	< (▲ 0.3)	< (▲ 1.7)	< (▲ 3.4)	< (▲ 4.8)	< (▲ 7.4)	
(実質)	< (▲ 4.7)	< (▲ 0.7)	< (▲ 1.2)	< (▲ 2.0)	< (▲ 4.1)	< (▲ 6.9)	
百貨店売上高	< (▲ 23.5)	< (▲ 9.9)	< (▲ 6.2)	< (▲ 10.7)	< (▲ 21.8)	< (▲ 167.0)	
チェーンストア売上高	< (▲ 0.7)	< (▲ 2.2)	< (▲ 0.1)	< (▲ 2.1)	< (▲ 1.3)	< (▲ 6.0)	
乗用車登録・販売台数	< (▲ 7.5)	< (▲ 15.4)	< (▲ 4.2)	< (▲ 0.0)	< (▲ 5.2)	< (▲ 31.5)	< (▲ 0.0)
完全失業率	2.90	3.05	2.83	2.94	2.62	2.83	
有効求人倍率	1.10	1.05	1.10	1.09	1.10	1.09	
現金給与総額 (5人以上)	< (▲ 1.5)	< (▲ 2.1)	< (▲ 0.3)	< (▲ 0.4)	< (▲ 0.6)	< (▲ 1.6)	
所定外労働時間 (〃)	< (▲ 13.9)	< (▲ 9.6)	< (▲ 6.6)	< (▲ 9.7)	< (▲ 1.9)	< (▲ 13.3)	
常用雇用 (〃)	< (▲ 0.7)	< (▲ 0.7)	< (▲ 0.6)	< (▲ 0.6)	< (▲ 0.7)	< (▲ 1.1)	
企業倒産件数	7,163	1,751	1,554	446	634	477	472
前年差	▲1468	▲460	▲610	▲205	▲106	▲266	158
M2 (平残)	< (▲ 8.1)	< (▲ 9.1)	< (▲ 9.5)	< (▲ 9.6)	< (▲ 9.4)	< (▲ 9.2)	< (▲ 7.9)
広義流動性 (平残)	< (▲ 4.9)	< (▲ 5.5)	< (▲ 5.7)	< (▲ 5.8)	< (▲ 5.7)	< (▲ 6.8)	< (▲ 7.3)
経常収支 (兆円)	18.20	5.28	6.21	2.92	2.65	1.32	
前年差	▲0.72	▲1.76	▲0.67	▲0.14	▲0.72	▲1.12	
通関貿易収支 (兆円)	1.30	1.96	0.54	0.21	0.66	0.25	
前年差	2.58	2.20	0.73	▲0.90	0.65	1.19	
通関輸出 (兆円)	69.49	19.39	19.20	6.04	7.38	7.18	
(▲ 8.4)	(▲ 0.7)	(▲ 6.0)	(▲ 4.5)	(▲ 16.1)	(▲ 38.0)		
輸出数量	< (▲ 9.5)	< (▲ 1.8)	< (▲ 4.5)	< (▲ 4.3)	< (▲ 12.6)	< (▲ 28.4)	
輸出価格	< (▲ 1.0)	< (▲ 1.1)	< (▲ 1.3)	< (▲ 0.1)	< (▲ 3.1)	< (▲ 7.4)	
通関輸入 (兆円)	68.19	17.43	18.65	5.83	6.72	6.93	
(▲ 11.6)	(▲ 11.8)	(▲ 1.9)	(▲ 11.9)	(▲ 5.8)	(▲ 12.8)		
輸入数量	< (▲ 3.5)	< (▲ 3.2)	< (▲ 5.8)	< (▲ 22.0)	< (▲ 3.9)	< (▲ 1.2)	
輸入価格	< (▲ 8.7)	< (▲ 8.9)	< (▲ 4.1)	< (▲ 8.3)	< (▲ 1.9)	< (▲ 11.4)	
金融収支 (兆円)	15.30	3.70	4.88	1.65	2.32	▲0.24	
前年差	▲5.50	1.45	▲0.09	▲0.84	0.96	▲0.85	
企業向けサービス価格指数 (2015年=100)	< (▲ 0.5)	< (▲ 0.3)	< (▲ 0.1)	< (▲ 0.3)	< (▲ 0.7)	< (▲ 0.4)	

	企業物価 (%)			
	国内	輸出	輸入	
	前月比	前年比	前年比	前年比
2019年度		0.1	▲4.1	▲6.1
2020年度		▲1.4	▲1.9	▲9.9
2020/4~6	▲2.4	▲2.2	▲5.7	▲16.0
7~9	0.8	▲0.8	▲2.1	▲11.4
10~12	▲0.2	▲2.1	▲1.8	▲10.5
2021/1~3	1.5	▲0.3	1.7	▲1.6
2020/5	▲0.4	▲2.7	▲6.5	▲18.4
6	0.6	▲1.6	▲4.1	▲16.1
7	0.5	▲1.0	▲3.2	▲12.7
8	0.2	▲0.6	▲1.6	▲11.1
9	▲0.2	▲0.8	▲1.5	▲10.3
10	▲0.2	▲2.1	▲1.9	▲10.9
11	▲0.1	▲2.3	▲2.1	▲10.7
12	0.5	▲2.0	▲1.5	▲9.8
2021/1	0.5	▲1.5	▲0.8	▲7.2
2	0.5	▲0.6	0.4	▲3.0
3	1.0	1.2	5.6	5.8
4	0.9	3.8	8.4	15.3
5	0.7	4.9	11.0	25.4

	全国 (%)			
	消費者物価	除く生鮮食品		
	前月比	前年比	前月比	前年比
2019年度		0.5		0.6
2020年度		▲0.2		▲0.4
2020/4~6	▲0.2	0.1	▲0.3	▲0.1
7~9	0.2	0.2	▲0.2	▲0.2
10~12	▲0.6	▲0.8	▲0.2	▲0.9
2021/1~3	0.3	▲0.4	0.4	▲0.4
2020/5	0.0	0.1	0.0	▲0.2
6	▲0.1	0.1	0.0	0.0
7	0.1	0.3	0.0	0.0
8	0.2	0.2	▲0.2	▲0.4
9	▲0.1	0.0	0.0	▲0.3
10	▲0.1	▲0.4	0.0	▲0.7
11	▲0.5	▲0.9	▲0.1	▲0.9
12	▲0.3	▲1.2	▲0.1	▲1.0
2021/1	0.5	▲0.6	0.3	▲0.6
2	0.0	▲0.4	0.1	▲0.4
3	0.2	▲0.2	0.3	▲0.1
4	▲0.3	▲0.4	▲0.3	▲0.1
5				

	東京都区部 (%)			
	消費者物価	除く生鮮食品		
	前月比	前年比	前月比	前年比
2021/3	0.1	▲0.2	0.3	▲0.1
4	▲0.2	▲0.6	▲0.2	▲0.2
5	0.2	▲0.4	0.2	▲0.2

	2020年度	2020年					2021年	(%)
		10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	
業況判断D I 大企業・製造		0	▲8	▲34	▲27	▲10	5	
非製造		20	8	▲17	▲12	▲5	▲1	
中小企業・製造		▲9	▲15	▲45	▲44	▲27	▲13	
非製造		7	▲1	▲26	▲22	▲12	▲11	
売上高 (法人企業統計)	< (▲ 6.4)	< (▲ 7.5)	< (▲ 17.7)	< (▲ 11.5)	< (▲ 4.5)	< (▲ 3.0)		
経常利益	< (▲ 4.6)	< (▲ 28.4)	< (▲ 46.6)	< (▲ 28.4)	< (▲ 0.7)	< (▲ 26.0)		
売上高経常利益率	5.3	4.6	4.4	4.0	5.6	6.0		
実質GDP	< (▲ 1.9)	< (▲ 0.5)	< (▲ 8.1)	< (▲ 5.3)	< (▲ 2.8)	< (▲ 1.3)		
(2015年連鎖価格)	< (▲ 4.6)	< (▲ 1.4)	< (▲ 2.1)	< (▲ 10.1)	< (▲ 5.6)	< (▲ 1.1)	< (▲ 1.9)	
名目GDP	< (▲ 1.2)	< (▲ 0.5)	< (▲ 7.8)	< (▲ 5.5)	< (▲ 2.4)	< (▲ 1.6)		
(▲ 4.0)	< (▲ 0.1)	< (▲ 1.1)	< (▲ 8.9)	< (▲ 4.5)	< (▲ 0.8)	< (▲ 2.1)		

	(2015年=100)		
	景気動向指数		
	先行	一致	遅行
2020/4	79.9	80.8	97.5
5	77.8	73.7	92.8
6	83.6	77.9	93.2
7	87.2	81.0	92.4
8	89.6	82.3	91.7
9	93.2	85.0	91.5
10	95.1	88.6	91.3
11	97.1	88.8	91.0
12	97.5	89.2	90.7
2021/1	98.3	91.4	91.1
2	99.2	89.9	90.9
3	102.4	92.9	93.5
4	103.0	95.5	93.7

(注) < >内は季節調整前期比、( )内は前年(同期(月))比。

(出所) 内閣府、総務省、財務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、日本銀行、日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本百貨店協会、日本チェーンストア協会、株式会社東京商工リサーチ、保証事業会社3社